OpenCV 導入について

OpenCVを使ったアプリケーション開発を「Windows 環境」かつ「Visual Studio」で行うための主な環境構築方法は以下の3つがある.

- 公式パッケージを使ったインストール
- CMake を使ったライブラリのビルド
- NuGet を使ったパッケージインストール

今回は公式パッケージを使ったインストールについて説明する.

http://sourceforge.net/projects/opencvlibrary/files/opencv-win/2.4.10/

上記のサイトから opencv-2.4.10. exe をダウンロードし、opencv-2.4.10. exe ファイルを実行する.

図1のウィンドウが表示されるので、[...] ボタンを押して展開先のディレクトリを指定 した後、[Extract] ボタンを押す.なお以降は、「C:¥」を展開先に選んだものとして説明 を行う.この例では [Extract] ボタンを押すと、「C:¥opencv」に OpenCV のファイルが配 置される.

8	7-Zip self-extracting archive		
Extract to: D:¥Users¥mu	kai¥Down loads¥		
		Extract	Cancel

図1 パッケージの展開

生成された「opencv」ディレクトリを(後でバージョンが区別できるように)「opencv-2.4.10」 にリネームする.

ここまでで OpenCV インストールは完了.

配置した OpenCV のライブラリ (DLL) をプログラムから参照できるように Windows の環境 変数へパスを追加する必要がある.

4	·····	システム			×
	パネル 🕨 システムとセキュリティ 🕨 シ	277	 ・ C コントロール パネルの 	検索	Q
コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的	な情報の表示			^ (?)
 デバイス マネージャー ψ モートの設定 システムの保護 システムの詳細設定 	Windows のエディション Windows 8.1 Pro © 2013 Microsoft Co Windows の新しいエディ ミュフテム	rporation. All rights reserved. ションで機能を増やす	Window	ws [°] 8	
	プロヤッサ: 実装メモリ (RAM): システムの種類: ペンとタッチ:	Intel(R) Core(TM) i7-4702HQ 16.0 GB 64 ビット オペレーティング システム、x 10 タッチ ポイントでの Windows タ	CPU @ 2.20GHz 2.20 GHz :64 ベース プロセッサ ッチのフルサポート	レビス サポート情報	報

図 2 [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [システム] の [システムの詳細 設定] をクリック

V

ピューター名 ハードウェア 詳細設定 システムの保護 リモート	
Administrator としてログオンしない場合は、これらのほとんどは3	変更できません。
パフォーマンス	
視覚効果、プロセッサのスケジュール、メモリ使用、および仮想メモ	EU
	設定(S)
ユーザー プロファイル	
サインインに関連したデスクトップ設定	
	設定(E)
起動と回復	
システム起動、システム障害、およびデバッグ情報	
	□ 灵 上 (1)
	環境変数(N)

図3 [システムのプロパティ]ダイアログの「環境変数」ボタンを押す



タンを押す



下記の変数値を一番後ろに追記して、 [OK] ボタンを押すと、環境変数の設定は完了である.設定中に Visual Studio を立ち上げていた場合は、一度終了させて再度立ち上げると、 環境変数の設定が反映される.



追記する変数値

また、上記の変数値は Visual Studio 2012、x64 ビルドの場合の例だが、OpenCV のパッ ケージには Visual Studio 2010/2012/2013 のバージョンごとに、32bit/64bit のライブ ラリが同梱されているため、以下の図を参考にして、適切な変数値に置き換える.



図6 変数値の意味

ここまでで公式パッケージを使った環境構築は完了である.